

阿賀町の財政状況

町の財政状況がどのようになっているかを町民の皆様にご覧いただくため、平成29年度下半期（平成29年10月1日から平成30年3月31日まで）の執行状況をお知らせします。

1. 収入及び支出の状況

平成29年度阿賀町一般会計予算執行状況

(1) 収入 (単位:千円、%)

科目	当初予算額 A	補正予算額 B	予算現額 C(A+B)	平成30年3月31日現在				
				調定済額 D	収入済額 E	D/C	E/C	E/D
1 町税	1,358,153	0	1,358,153	1,548,838	1,388,307	114.0	102.2	89.6
2 地方譲与税	93,000	3,763	96,763	96,763	96,763	100.0	100.0	100.0
3 利子割交付金	500	959	1,459	1,459	1,459	100.0	100.0	100.0
4 配当割交付金	3,000	502	3,502	3,502	3,502	100.0	100.0	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	4,000	-621	3,379	3,379	3,379	100.0	100.0	100.0
6 地方消費税交付金	170,000	25,667	195,667	195,667	195,667	100.0	100.0	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	7,000	1,125	8,125	8,126	8,126	100.0	100.0	100.0
8 自動車取得税交付金	11,000	15,578	26,578	26,578	26,578	100.0	100.0	100.0
9 地方特例交付金	2,500	91	2,591	2,591	2,591	100.0	100.0	100.0
10 地方交付税	6,800,000	194,243	6,994,243	6,994,243	6,994,243	100.0	100.0	100.0
11 交通安全対策特別交付金	1,300	332	1,632	1,632	1,632	100.0	100.0	100.0
12 分担金及び負担金	69,277	1,177	70,454	66,768	66,237	94.8	94.0	99.2
13 使用料及び手数料	109,005	0	109,005	107,531	98,555	98.6	90.4	91.7
14 国庫支出金	508,859	163,671	672,530	664,930	639,750	98.9	95.1	96.2
15 県支出金	597,002	271,865	868,867	710,732	525,216	81.8	60.4	73.9
16 財産収入	15,730	2,257	17,987	25,861	25,476	143.8	141.6	98.5
17 寄附金	10,501	607,500	618,001	627,991	620,191	101.6	100.4	98.8
18 繰入金	32,660	209,276	241,936	232,600	0	96.1	0.0	0.0
19 繰越金	200,000	259,871	459,871	459,871	459,871	100.0	100.0	100.0
20 諸収入	228,073	109,895	337,968	356,111	239,204	105.4	70.8	67.2
21 町債	2,158,440	57,700	2,216,140	1,037,240	1,037,240	46.8	46.8	100.0
合計	12,380,000	1,924,851	14,304,851	13,172,412	12,433,988	92.1	86.9	94.4

補正予算額（B）欄には、平成28年度から繰り越された「繰越明許費」269,910千円が含まれています。

(2) 支出 (単位:千円、%)

科目	当初予算額 A	補正予算額 B	予算現額 C(A+B)	平成30年3月31日現在				
				負担行為済額 D	支出済額 E	D/C	E/C	E/D
1 議会費	88,102	263	88,365	85,303	84,791	96.5	96.0	99.4
2 総務費	2,073,006	485,972	2,558,978	2,489,086	1,675,598	97.3	65.5	67.3
3 民生費	2,103,032	77,132	2,180,164	1,849,485	1,788,170	84.8	82.0	96.7
4 衛生費	1,237,362	△ 20,690	1,216,672	962,915	887,686	79.1	73.0	92.2
5 労働費	30,240	0	30,240	30,200	30,200	99.9	99.9	100.0
6 農林水産業費	757,766	159,109	916,875	871,432	628,146	95.0	68.5	72.1
7 商工費	246,345	305,156	551,501	491,821	341,025	89.2	61.8	69.3
8 土木費	1,695,973	646,197	2,342,170	1,773,448	1,607,262	75.7	68.6	90.6
9 消防費	476,071	48,008	524,079	512,913	502,209	97.9	95.8	97.9
10 教育費	728,805	-2,110	726,695	673,606	623,968	92.7	85.9	92.6
11 災害復旧費	7,300	225,814	233,114	156,535	48,159	67.1	20.7	30.8
12 公債費	2,930,996	0	2,930,996	2,835,794	2,835,720	96.8	96.7	100.0
13 諸支出金	2	0	2	0	0	0.0	0.0	-
14 予備費	5,000	0	5,000	0	0	0.0	0.0	-
合計	12,380,000	1,924,851	14,304,851	12,732,539	11,052,936	89.0	77.3	86.8

補正予算額（B）欄には、平成28年度から繰り越された「繰越明許費」269,910千円が含まれています。

平成29年度阿賀町特別会計予算執行状況

(単位:千円、%)

会計名	当初予算額 A	補正予算額 B	予算現額 C(A+B)	平成30年3月31日現在					
				調定済額 D	収入済額 E	D/C	E/C	支出済額 F	F/C
国民健康保険特別会計	1,801,482	△ 153,614	1,647,868	1,697,314	1,483,921	103.0	90.1	1,527,174	92.7
介護保険特別会計（保険事業）	2,271,275	△ 32,580	2,238,695	2,076,502	1,974,841	92.8	88.2	1,945,077	86.9
介護保険特別会計（サービス事業）	41,039	4,705	45,744	44,108	40,009	96.4	87.5	37,784	82.6
診療所特別会計	202,444	7,440	209,884	123,746	122,431	59.0	58.3	182,362	86.9
簡易水道事業特別会計	637,945	10,663	648,608	489,015	435,416	75.4	67.1	546,360	84.2
下水道事業特別会計	990,386	58,378	1,048,764	641,434	620,901	61.2	59.2	799,713	76.3
町営スキー場事業特別会計	75,228	△ 4,169	71,059	39,596	39,445	55.7	55.5	63,786	89.8
後期高齢者医療特別会計	177,981	△ 492	177,489	166,230	166,483	93.7	93.8	173,370	97.7
合計	6,197,780	△ 109,669	6,088,111	5,277,945	4,883,445	86.7	80.2	5,275,626	86.7

2. 住民負担の状況

平成29年度下半期における住民負担の状況

(単位:円)

		町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	入湯税	国民健康保険税	合計
平成30年 3月31日現在	予算額	332,101,000	910,000,000	33,050,000	77,001,000	6,001,000	177,678,000	1,535,831,000
	収入済額	345,102,884	935,311,966	33,915,307	67,910,852	6,065,850	195,416,391	1,583,723,250
1世帯当たり	予算額	71,220	195,153	7,088	16,513	1,287	38,104	329,365
	収入済額	74,009	200,582	7,273	14,564	1,301	41,908	339,636
1人当たり	予算額	29,356	80,438	2,921	6,806	530	15,706	135,758
	収入済額	30,505	82,676	2,998	6,003	536	17,274	139,991

		簡易水道使用料	下水道使用料
平成30年 3月31日現在	予算額	134,677,000	158,483,000
	収入済額	118,923,131	147,963,706
1世帯当たり	予算額	28,882	33,987
	収入済額	25,504	31,731
1人当たり	予算額	11,905	14,009
	収入済額	10,512	13,079

平成30年3月31日現在

世帯数 4,663 世帯

人口 11,313 人

3. 財産、公債及び一時借入金の現在高

(単位:㎡)

区	分		H29. 4. 1現在高
財産	土地	H28に固定資産台帳を整備したため、今年度より、年度期首における固定資産台帳面積を掲載しています。	55,397,659
	建物		197,573

(イ) 基金

(単位:千円)

名 称	0	0	H29. 4. 1現在高
財政調整基金	1,857,774	△ 196,957	1,660,817
減債基金	404,223	1,115	405,338
地域福祉基金	30,000	0	30,000
中山間ふるさと水と土保全基金	10,000	0	10,000
災害救助基金	19,408	1	19,409
畜産振興基金	9,531	1,755	11,286
合併振興基金	1,641,324	0	1,641,324
奨学資金基金	18,397	△ 401	17,996
過疎地域自立促進基金	1,108,587	222,956	1,331,543
町有施設建設準備基金	260,153	14	260,167
土地開発基金	210,212	1,077	211,289
国民健康保険給付準備基金	13,143	0	13,143
介護保険給付準備基金	172,803	10,121	182,924
下水道事業償還基金	12,619	0	12,619
合 計	5,768,174	39,681	5,807,855
住民一人当たり(円)	509,871	3,508	513,379

(2) 公債

(ア) 一般会計

(単位:千円)

借 入 先	H29. 9. 30現在 借入残高	H29年度下半期 償還額	H29年度下半期 借入額	H30. 3. 31現在 借入残高
財務省 財政融資資金	9,803,842	566,733	361,000	9,598,109
簡易保険積立金資金	194,468	29,293	0	165,175
郵便貯金資金	44,461	33,347	0	11,114
地方公共団体金融機構資金	1,623,390	80,560	31,500	1,574,330
新潟県市町村振興協会	1,212,540	62,830	0	1,149,710
新潟県	67,697	22,221	0	45,476
第四銀行	2,716,317	836,505	644,800	2,524,612
大光銀行	1,088,444	76,492	0	1,011,952
合 計	16,751,159	1,707,981	1,037,300	16,080,478
住民一人当たり(円)	1,480,700	150,975	91,691	1,421,416

(イ) 特別会計

(単位:千円)

借 入 先	H29. 9. 30現在 借入残高	H29年度下半期 償還額	H29年度下半期 借入額	H30. 3. 31現在 借入残高
診療所特別会計	17,400	0	0	17,400
簡易水道事業特別会計	4,943,736	143,964	44,100	4,843,872
下水道事業特別会計	4,883,222	212,178	0	4,671,044
町営スキー場事業特別会計	4,975	448	0	4,527
合 計	9,849,333	356,590	44,100	9,536,843
住民一人当たり(円)	870,621	31,520	3,898	842,999

(ウ) 合 計

一般会計+特別会計	26,600,492	2,064,571	1,081,400	25,617,321
住民一人当たり(円)	2,351,321	182,495	95,589	2,264,414

(3) 一時借入金

(単位:千円)

借 入 先	借入期間	H30. 3. 31現在 借入残高
		0

参考資料

阿賀町の主な財政指標

指標名	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1 基準財政収入額(千円)	1,470,865	1,505,225	1,487,494	1,466,174	1,370,636	1,320,232	1,320,625	1,265,191	1,253,984	1,350,767	1,399,113	1,382,461
2 基準財政需要額(千円)	7,507,964	7,574,920	7,552,907	7,984,958	7,937,913	8,123,852	8,271,873	8,705,983	8,765,514	8,614,287	8,867,618	8,256,103
一般標準財政規模(千円)	7,933,319	7,995,788	7,957,670	8,386,994	8,946,378	9,227,588	9,142,332	9,565,243	9,625,766	9,472,758	9,706,437	8,945,589
4 財力指数(3ヶ年平均)	0.207	0.219	0.227	0.222	0.184	0.173	0.195	0.188	0.183	0.184	0.185	0.188
5 実質収支比率	7.7	7.4	3.6	4.2	4.8	4.7	4.2	6.0	5.2	4.9	4.6	5.0
6 経常収支比率	92.7	92.1	95.9	91.8	88.1	87.6	89.8	87.1	87.6	87.5	81.5	87.2
7 経常一般財源比率	107.9	106.1	99.8	99.5	93.0	92.4	95.2	94.8	94.7	95.2	96.9	96.6
8 地方債比率	19.1	16.6	17.1	18.0	20.4	13.4	13.3	11.8	12.9	8.6	9.6	7.7
9 公債費比率	17.0	17.5	17.7	18.1	15.6	13.7	13.6	12.9	13.1	12.5	5.5	6.1
10 公債費負担比率	20.4	26.0	27.9	29.4	25.3	27.0	23.7	24.0	24.8	25.3	22.9	24.2
11 起債制限比率(3ヶ年平均)	13.4	13.7	13.5	14.0	13.8	13.0	11.7	10.9	10.7	10.5	8.3	5.7
12 地方債現在高比率	304.9	303.5	305.9	289.7	281.1	263.9	262.4	243.7	233.3	219.5	197.7	199.3
13 自主財源比率	21.9	20.4	20.8	18.7	15.9	18.2	20.1	19.3	19.8	23.8	19.1	19.9
14 基金現在高比率	15.4	19.9	22.9	25.7	29.1	34.9	33.2	37.1	45.2	43.4	49.6	59.9
15 実質公債費比率(3ヶ年平均)	16.6	17.5	19.1	20.3	19.8	18.7	18.1	17.6	17.4	16.7	14.4	11.5
16 将来負担比率			218.0	218.1	203.2	180.9	195.8	181.2	172.4	154.0	133.2	135.8

※経常収支比率及び経常一般財源比率は、減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等に加えた数値である。

用語解説

- 1 基準財政収入額 各地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状況において見込まれる税収入を一定の方法によって算定した額をいいます。
- 2 基準財政需要額 各地方公共団体が、合理的かつ妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するための財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額をいいます。
- 3 標準財政規模 各地方公共団体の一般財源の標準的な収入見込額をいいます。
- 4 財政力指数 基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合によって財政力を判断する指標で、1.000に近いほど財政力が強く、1.000を超えると普通交付税が不交付となります。
- 5 実質収支比率 標準財政規模に対する実質収支額（歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額）の割合をいいます。
- 6 経常収支比率 毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費や公債費といった経常的に支出される経費に充当されたものの占める割合で、財政構造の弾力性を測定する比率をいい、比率が高くなるにつれ財政の硬直化が進んでいることを示します。
- 7 経常一般財源比率 毎年度経常的に収入される財源の総額が標準財政規模に対して占める割合をいい、100を超える度合いが高いほど歳入構造に弾力性があることを示します。
- 8 地方債比率 歳入総額における地方債借入額の占める割合をいいます。
- 9 公債費負担比率 一般財源総額に対する公債費に充てられた一般財源の割合をいい、財政運営の弾力性を判断する指標をいいます。
- 10 実質公債費比率 公債費のほか公営企業債、一部事務組合が起こした地方債の元利償還金に対する繰出金や負担金等（普通交付税が措置されるものを除く）が標準財政規模に占める割合をいい、18%以上となると地方債の発行に当たり県知事の許可を受けなければならない、25%以上となると地方債の発行が制限されることとなります。
- 11 起債制限比率 普通交付税が措置されるものを除いた公債費の標準財政規模に対する割合をいいます。
- 12 地方債現在高比率 借入した地方債の未償還総額が標準財政規模に占める割合をいいます。
- 13 自主財源比率 歳入総額に対する自主財源（町税、分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金及び繰越金で町独自で収入することができる財源）の割合をいいます。
- 14 基金現在高比率 基金として積み立てた財政調整基金や減債基金等の総額が標準財政規模に対して占める割合をいいます。